

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

令和02年01月23日

計画の名称	木津川市における下水道整備計画												
計画の期間	令和02年度 ~ 令和06年度 (5年間)								重点配分対象の該当				
交付対象	木津川市												
計画の目標	令和6年度末までに、下水道の処理人口普及率を98%まで引き上げることを目標に整備を推進。 ストックマネジメント計画に基づき、老朽化する施設の更新を図る。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	768	A	768	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (R2当初)	中間目標値 (R4末)	最終目標値 (R6末)
1	下水道整備を実施すべき区域の人口のうち、供用開始区域の人口の割合(%) = 供用開始区域の人口(人) / 下水道整備を実施すべき区域の処理人口(58,000人)	96%	97%	98%
2	老朽化した浄化センター、マンホールポンプ設備等の改築更新率(%) 改築更新された設備数をR2当初0%(0箇所/192箇所)からR6末100%(192箇所/192箇所)に増加 改築更新された設備数(箇所) / 改築更新すべき設備数(箇所)	0%	42%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	地域再生計画を含む
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	-----------

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R02	R03	R04	R05	R06			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	木津川市	直接	木津川市	管渠(汚水)	新設	木津川上流処理区木津地区汚水管渠	汚水管 200mm L=1,600m	木津川市						196	-	
	通常の下水道事業(未普及対策)																		
	A07-002	下水道	一般	木津川市	直接	木津川市	管渠(汚水)	新設	洛南処理区山城地区汚水管渠	汚水管 200mm L=1,100m	木津川市						139	-	
	通常の下水道事業(未普及対策)																		
	A07-003	下水道	一般	木津川市	直接	木津川市	管渠(汚水)	改築	ストックマネジメント事業(木津川市全域)	調査点検・詳細設計・改築工事	木津川市						433	-	
	ストックマネジメント																		
											小計						768		
											合計						768		

事前評価チェックシート

計画の名称： 木津川市における下水道整備計画

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性 上位計画等との整合性	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応（地域の課題と整備計画の目標の適合性）	○
II. 計画の効果・効率性 整備計画の目標と定量的指標の整合性	○
II. 計画の効果・効率性 定量的指標の明瞭性	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果（要素事業の相乗効果等）の見込みの妥当性	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境（事業熟度、住民等の合意形成等を踏まえた事業実施の確実性）	○
III. 計画の実現可能性 地元の機運（住民、民間等の活動・関連企業との連携等による事業効果発現の確実性）	○